

H26.8.9 実施の外部評価委員会によるヒアリングにおいて、

後日回答としたもの 【協働文化推進課】

《◎近隣市の駐輪場収支状況について》

【平塚市】

- ・駐輪場については、公益財団法人が管理業務を行っている。そのため、平塚市への直接の歳入はない。
- ※ただし、事業により取得した財産を公益のためという趣旨から、平塚市が行う交通安全事業へある程度充当している。

【茅ヶ崎市】

- ・有料駐輪場の数は8箇所。
- ・利用料金
 - (一時利用) 自転車 100円
 - バイク 200円
 - (定期利用) 自転車 学生 1,200円
 - 大人 1,500円
 - バイク 2,500円
- ・平成25年度の歳入金額 約2億2千万円
- ・平成25年度の歳出金額(指定管理経費) 約1億8千万円
- ※約3,900万円について、市の歳入となるが、とりわけ何の事業にも充当していない。

【藤沢市】

- ・有料駐輪場の数は16箇所。
- ・利用料金
 - (一時利用) 自転車 100円
 - 原付 200円
 - バイク 300円
 - (定期利用) 駐輪場ごとに料金等は異なる。
 - 例)市役所第1
 - 自転車 1Fは1,500円、2Fは1,800円
 - 原付 3,000円
- ・平成25年度の歳入金額 約2億6千4百万
- ・平成25年度の支出金額(指定管理経費) 約1億8千4百万
- ※約8,000万円は、まちづくり協会に入り、放置自転車対策などの協会による自主事業に充当している。